

給与支払報告書 特別徴収に係る給与所得者異動届出書 (普通徴収記載例)

御注意

4 新勤務先では最下段の事項を記載し、一月一日現在の住所(課税地)の市町村長に送付してください。
 3 2 1 黒のボールペン又はブルーボールペンで記載してください。ただし、「宛先番号」の欄には、特別徴収通知書に記載された宛先番号を記載してください。また、「転勤・再就職等」の欄には、特別徴収通知書に記載された宛先番号を記載してください。前勤務先で最上段の事項を記載し、新勤務先に送付願います。
 1 新勤務先では最下段の事項を記載し、一月一日現在の住所(課税地)の市町村長に送付してください。一括徴収することが義務づけられています。

◎異動があった場合は、速やかに提出してください。

〇〇〇 市区町村長 殿		給与支払者 (特別徴収義務者)	住所(居所)又は所在地	〒 012-3456 〇〇県××市△△1-2-3											
令和××年〇〇月△△日提出			フリガナ	カブシキガイシャ マルバツショウジ											
			氏名又は名称	株式会社 ○×商事											
			代表者の職氏名	代表取締役 特徴 太郎											
		個人番号又は法人番号	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1												
給与所得者			(ア) 特別徴収税額(年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額(ア)-(イ)	異動年月日									
受給者番号(整理番号)	フリガナ	スズキ イチロウ	140,000 円	6 月から 8 月まで 円	9 月から 5 月まで 円	××・8・31									
123456	氏名	鈴木 一郎													
生年月日	昭和 平成・令和 50 年 1 月 1 日														
個人番号	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2														
1月1日現在の住所	〇〇都××区△△3-2-1														
給与の支払を受けなくなった後の住所															

1. 現年度		2. 新年度		3. 両年度	
※市区町村処理欄					
特別徴収義務者指定番号		900123456		※市区町村ごとに異なります	
宛名番号		1234			
連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号		課・係	人事課人事労務係		
		氏名	特徴 花子		
		電話	000-000-0000 (内線 123)		
異動の事由		異動後の未徴収税額の徴収		退職した年の1月から退職時までの給与支払額	
① 退職 ② 転勤 ③ 合併 ④ 退職 ⑤ 長期欠勤 ⑥ 死亡 ⑦ 会社解散 ⑧ 住所誤報 ⑨ その他(特別徴収不可)		1. 特別徴収継続 2. 一括徴収(1月以降は必須) (月 日納期分) ③ 普通徴収理由 異動の事由のとおり		1,200,000 円 控除社会保険料額 60,000 円	

◎給与の支払を受けなくなった後の月割額(未徴収税額)を一括徴収する場合は、一括徴収の理由を記入してください。

一括徴収の理由	徴収予定月	相対上の氏名等
1. 異動が令和××年12月31日までで、申出があったため(××月××日申出)	・	
2. 異動が令和××年1月1日以後で、特別徴収の継続の希望がないため	・	
異動者	・	

8月末で退職した給与所得者の徴収方法を、9月分から普通徴収に変更する場合。
 (ア)特別徴収税額(年税額) 140,000円(6月から翌年5月分)
 (イ)徴収済額 35,600円(6月から8月分)
 (ウ)未徴収税額 104,400円(9月から翌年5月分)
 ↑
普通徴収税額

※「9. その他(特別徴収不可)」を選択された場合は、次のいずれかの理由を必ず選択してください。

1 (普C)	給与が少なく税額が引けない(例: 年間の給与支給額が100万円以下)
2 (普D)	給与の支払が不定期(例: 給与の支払が毎月でない)
3 (普E)	事業専従者(個人事業主のみ対象)

◎転勤(転職)等による特別徴収届出書

新しい勤務先の特別徴収義務者指定番号 (※新規事業所の場合は記入不要です。)		連絡先の氏名及び所属課、係名並びに電話番号	課・係	月割額 〇〇〇 円を	
新しい勤務先の住所(居所)又は所在地	氏名		〇〇 月分から徴収し、納入します。		
フリガナ	電話		新規の場合は、いずれかを○で囲んでください。		
氏名又は名称	(内線 〇〇)		納入書 要 ・ 不要		
代表者の職氏名					

※市区町村記入欄

【提出先】 〒135-8383 東京都江東区東陽四丁目11番28号 江東区役所 区民部課税課

控返送